



東 劍 連 発 第 2 8 1 号
平 成 3 0 年 8 月 9 日

理事・監事 殿
団体会長

東 京 都 剣 道 連 盟
会 長 千 葉 胤 道
(公印省略)

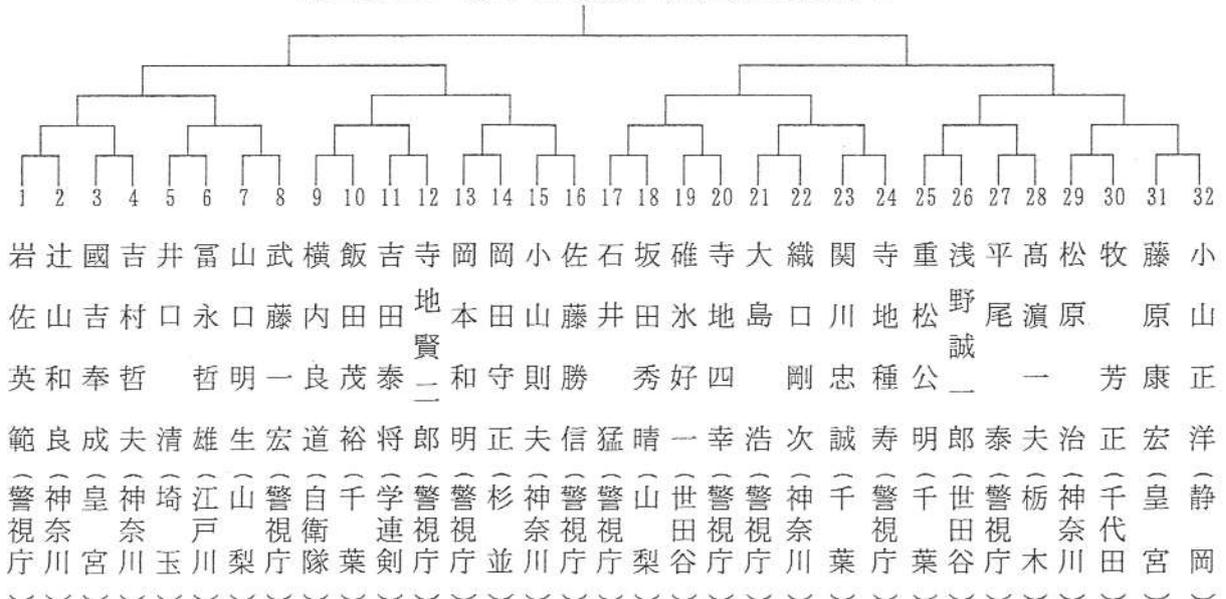
寛仁親王杯第18回剣道八段選抜大会開催のご案内

標記について、下記のとおり剣道八段選抜大会を開催することになりました。
つきましては、賜杯に相応しい範となる試合が展開されるものと確信いたしておりますので、会員各位にご周知のうえ多数ご観戦賜りますようお願い申し上げます。

記

- 1. 日 時 平成30年9月1日(土)
午後1時45分開始 午後5時頃終了予定
- 2. 場 所 東京武道館(足立区綾瀬3-20-1)
東京メトロ千代田線綾瀬駅東口下車徒歩5分
- 3. 主 催 東京都剣道連盟
- 4. 出 場 選 手 東京都剣道連盟選考委員会において選出された60歳以下の八段受有者32名。
- 5. 試 合 方 法 トーナメント法により優勝、準優勝、三位(二名)を決定する。
- 6. 試 合 審 判 規 則 (1)全日本剣道連盟試合・審判規則とその細則に準じて行う。
(2)試合は3本勝負、試合時間は5分とする。延長戦は5分一本勝負とし、勝負の決しない場合は、判定により勝敗を決定する。ただし、準決勝・決勝は判定を行わず勝負の決するまで行う。

寛仁親王杯 第18回剣道八段選抜大会組合せ



寛仁親王杯 剣道八段選抜大会要綱

1. 試合の目的

剣の理法の修練は、充実した気力をもって正々堂々で行う攻防にある。

試合は、修練した成果を一瞬のうちに有効打突として表現するもので、それが我が国固有の無形文化を伝承するものである。

2. 申し合わせ事項

(1) 全日本剣道連盟試合・審判規則及び細則に準じて行う。

(2) 試合は3本勝負とする。

(3) 試合時間は5分とする。延長戦は5分一本勝負とし、勝負の決しない場合は、判定により勝敗を決定する。

ただし、準決勝・決勝は判定を行わず勝負の決するまで行う。

(4) 判定は試合の目的に基づき判定する。

(5) 試合場の境界線・開始線は設けない。中央の×印のみを設ける。

(6) 試合はトーナメント方式とする。

(7) 審判員の服装は、白の剣道着・袴とする。

3. 表彰

(1) 優勝者には寛仁親王杯を授与する。

(2) 優勝、準優勝、3位（2名）には賞状（プレート）を授与する。

(3) 各試合場から2名に優秀試合者賞（プレート）を授与する。

寛仁親王杯 第18回剣道八段選抜大会組合せ

